（様式２）

神奈川県立 足柄愛川 ふれあいの村

事 業 計 画 書

団体名

※　記載にあたっての留意事項

原則、次のとおりとしてください。

・用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４縦長としてください。

・両面印刷又は両面コピーとしてください。

・書類については、通し番号（表紙から１／○とし、以降２／○とする通しページ、○には総ページを記入）を中央下に表記してください。

・記載欄が不足する場合は、別紙を追加してください。

団　体　の　概　要

（令和７年４月現在）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふ り が な  団 体 名 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 所 在 地 | 〒 | | | | | | | | 電話番号 | | |  | | |
| 代 表 者 |  | | | | | | | | ＦＡＸ | | |  | | |
| 設立年月日 | 年　　　　月　　　　日 | | | | | | | | | | | | | |
| 沿　　革 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 業務内容 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 主な実績 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 財政状況  （過去３年間に  ついて記入して  ください） | 年　　度 | 令和３年度 | | | | | 令和４年度 | | | | | | 令和５年度 | |
| 総 収 入 |  | | | | |  | | | | | |  | |
| 総 支 出 |  | | | | |  | | | | | |  | |
| 当期損益 |  | | | | |  | | | | | |  | |
| 累積損益 |  | | | | |  | | | | | |  | |
| 応募に関する担当連絡先 | | | | | | | | | | | | | | |
| ふ り が な  氏　　名 |  | | | 部署・職名 | | | |  | | | | | | |
| 電話番号 |  | | ファクシミリ | |  | | | | | | 電子メール | | |  |
| 団体名 | | | |  | | | | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅰ　サービスの向上について | | |
| １　指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等   1. 指定管理者としての基本方針等   ア　指定管理業務全般を通じた総合的な運営方針、考え方について  （ふれあいの村の設置目的や公の施設としての公共性、平等性を十分に理解し、方針として尊重する等、施設の役割を活かした取組について、具体的に記載してください。）  イ　業務の一部を委託する場合の業務内容等  （業務の一部を委託する場合、委託業務の内容、委託先の選定方法等について、効果的・効率的な見込みも含めて記載してください。また、主要な業務を委託しない場合はその理由も記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅰ　サービスの向上について | | |
| ２　施設の維持管理   1. 施設及び設備の維持管理に関する業務   （有資格者の配置やその効果等、業務の基準や仕様を達成できると考える内容を記載してください。また、委託をする場合は同様に達成できると考える内容を記載してください。）  ア　環境整備についての実施方針  （施設内の樹木管理・除草、清掃・美化、保健衛生管理等についての実施方針を記載してください。）  イ　維持修繕についての実施方針  （施設・設備の維持管理業務、敷地内工作物の維持管理業務、備品等管理業務についての実施方針を記載してください。）  ウ　防災・防犯等の安全対策についての実施方針  （自衛組織の編成及び訓練の実施、対応マニュアルの作成、夜間警備についての実施方針を記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅰ　サービスの向上について | | |
| ３　利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金   1. 自然体験活動の推進及びサービス向上のための取組等   ア　自然体験活動事業の実施方針及び学校教育における自然体験活動の推進  (ア)　年間を通じより多くの利用を図るために実施する自然体験活動事業の実施方針、内容等  （ふれあいの村の独自性を活かした魅力ある事業内容であり、その事業をサービスの向上にどのようにつなげていくのか、ふれあいの村の立地条件等を活かした自然体験活動等の具体的なプログラムや活動メニューを利用者にどのように提案していくのかを含めて、取組を記載してください。また、人員配置の工夫、委託の有無、効率的に業務を実施する工夫などがあれば記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅰ　サービスの向上について | | |
| (イ)　学校教育における自然体験活動事業の推進に向けた考え方及び支援の方策  （学校が教育活動としてふれあいの村を利用する場合の受け入れの考え方、その際の児童・生徒や教職員にどのような支援を提案していくのか、特にコロナ禍による活動休止を踏まえた教職員への研修等の実施など、具体的に記載してください。また、いじめ・不登校等の教育課題に対応した自然体験活動事業について、具体的な取組みを含めて、考え方を記載してください。  なお、足柄ふれあいの村においては、県の不登校対策の一環として、不登校対策自然体験活動事業をどのように実施していくのか、具体的な取組と、本事業に対する考え方を記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅰ　サービスの向上について | | |
| イ　サービス向上や利用促進のための取組及び利用料金  (ア)　年間を通じより多くの利用を図るために行う広報・ＰＲ活動の内容等  （より多くの利用を図るためにどのように広報・ＰＲを行うのか、具体的に記載してください。）  (イ)　サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等  （利用者の意見・苦情等をどのように把握するのか、その内容等を事業へどのように反映させていくのか、また、トラブル発生時の責任者をあらかじめ決めておくなどの適切な利用者対応について、具体的な取組や対処方針を記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅰ　サービスの向上について | | |
| ウ　手話言語条例への対応  （施設の特性に応じ、手話に対応できる体制の整備方針、職員に対する手話研修の実施計画について具体的に記載してください。）  エ　施設の特性をより効果的に活かすために行う自主事業の内容及び料金等  （ふれあいの村の設置目的と合致し、サービスの向上や施設の魅力向上につながる自主事業の提案を記載してください。なお自主事業で料金を徴収する場合は、料金設定の考え方についても記載してください。）  オ　利用料金等の設定、減免の考え方  （施設等の利用料金は、条例に定める額の範囲内において、指定管理者が教育委員会の承認を得て定めることができます。各年度の想定収支・積算内訳、過去３年間の収支決算状況、利用料金収入実績等（参考資料６～８）を参考にして、利用料金・減免基準設定の考え方と内容を記載してください。なお、令和８年４月１日から利用料金の上限額等が改正されることに留意してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅰ　サービスの向上について | | |
| ４　事故防止等安全管理   1. 日常の安全管理及び緊急時の対応   ア　通常の指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容  （事故防止に関するマニュアルの作成、職員研修の実施、有資格者の配置等、利用者の事故防止へ向けた取組について具体的に記載してください。）  イ　事故・不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針  （事故発生時等における連絡体制、初動対応、避難対応等の方法について具体的に記載してください。）  ウ　急病人等が生じた場合の対応  （救急救命士等の配置、救命に関する職員研修等について、具体的に記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅰ　サービスの向上について | | |
| ５　地域と連携した魅力ある施設づくり   1. 地域との協力体制の構築等   ア　地域人材の活用、地域との協力体制の構築及びボランティア団体等の育成・連携の取組内容  （利用者サービスの向上に向けた地域人材の活用や地域との協力体制の構築、ボランティア団体の育成・連携について具体的な取組を記載してください。）  イ　地元企業への業務委託等による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容  （業務の一部を委託する場合には地元企業へ業務委託する等、地域の実情に即した迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組について記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅱ　管理経費の節減について | | |
| ６　節減努力等  経費積算内訳（収支計画書）により、審査しますので、記載不要です。 | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅲ　団体の業務遂行能力について | | |
| ７　人的な能力、執行体制   1. 人員配置及び業務委託の方針等   ア　指定期間を通じて効果的・効率的に指定管理業務を行うための人員配置等の状況  （指定管理業務を行うための人員配置について記載してください。その際、組織図を示し、特に知識・経験を有する責任者や指導的立場に立つ職員の配置は明確に記載してください。また、自然体験活動事業の実施にあたって、必要とされる体験活動のスキルや知識、経験を有する人材配置についての考え方を記載してください。）  （参考例）  　所長　　　副所長　　　管理担当  　 (1)　　　　(2) (2)  　　　　　　　　　　　　事業担当  　 　　(6)  　　カッコ内は人数 | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅲ　団体の業務遂行能力について | | |
| イ　業務の一部を委託する場合の管理・指導体制の状況  （業務の一部を委託する場合の、委託業務や委託先の管理・指導体制について記載してください。）  ウ　指定期間を通じて安定して指定管理業務を行うための人材育成や職員採用の状況、労働時間短縮の取組や職場のハラスメント対策など労働環境の確保に係る取組状況  （管理業務を行うための人材育成、職員採用、研修計画等について、記載してください。また、労働時間短縮の取組や職場のハラスメント対策等労働環境の確保のための方針及びその方針に基づいた定期的な研修等による職員への教育・指導の実施状況について記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅲ　団体の業務遂行能力について | | |
| ８　財政的な能力  　（会計に関する監査や内部統制等のチェック体制の実施状況等について記載してください。）  ９　コンプライアンス、社会貢献   1. 諸規程の整備   （指定管理業務を実施するために必要な団体等の諸規程の整備の状況や、労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況について、具体的に記載してください。）  ※募集開始の日から起算して過去３年間に労働基準監督署・年金事務所等から指摘事項があった場合には、適切な対応がされていること（指摘事項の概要、労基署等への報告内容（是正内容、是正完了年月日など））を記載してください。  (2)　環境への配慮  （指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況及び小売電気事業者と契約する電力の契約において再生可能エネルギー電力100％のメニューで契約する見込みについて記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅲ　団体の業務遂行能力について | | |
| (3)　障がい者等への配慮  　　ア　法定雇用率の達成状況、障がい者雇用促進の考え方と実績  　　（ア）　障害者雇用状況（令和６年６月１日現在）※1   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 法定雇用障がい者数の算定の基礎となる労働者数（A） | うち常用雇用障がい者数（B） | 実雇用率  (A）/（B）×100 | 不足数  (A)×法定雇用率※2－(B） | |  |  |  |  |   ※１「障害者の雇用の促進に関する法律」（以下、障害者雇用促進法という。）に基づき、厚生労働省に報告している令和６年６月１日現在の障害者雇用状況を記載してください。報告義務のない法人については、（A）、（B）を記載してください。  算定方法については、厚生労働省に報告する障害者雇用状況報告書の記載要領を確認してください。  　　※２　法定雇用率については厚生労働省のＨＰを参照してください。  （参考）厚生労働省HP　「事業主の方へ」  https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\_roudou/koyou/jigyounushi/page10.html  （イ）　未達成の場合の今後の対応  （ウ）　障害者雇用促進法に基づく国（事業所を所管する公共職業安定所長）からの障がい者雇入れ計画作成命令の有無  　　　□　有（計画作成命令を受けた後の対応について　　　　　　　　　　　　　　　　　）  　　　□　無  　　（エ）　障がい者雇用促進の考え方と実績  （障がい者雇用を行う企業に優先的に発注するなど、障がい者雇用を促進する考え方や実績を記載してください。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ⅲ　団体の業務遂行能力について | | |
| イ　障害者差別解消法及び神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の趣旨を踏まえた取組についての考え方  （ともに生きる社会の実現に向けた団体の姿勢及び障害者から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合等における合理的な配慮への取組みを記載してください。）  ウ　手話言語条例への対応  （手話に対応できる体制の整備、職員に対する手話研修の実施計画など、団体が行っている取組について具体的に記載してください。）  (4)　社会貢献活動等、ＣＳＲの考え方と実績、ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）への取組  （特に本施設の管理運営に関わるＳＤＧｓの目標（目標４）に関する取組があれば、それについての考え方について記載してください。なお、ＳＤＧｓの概要は、参考資料14のとおりです。） | | |
| 団体名 |  | |

|  |
| --- |
| Ⅲ　団体の業務遂行能力について |
| 10　事故・不祥事への対応、個人情報保護   1. 事故・不祥事への対応   （募集開始の日から起算して過去３年間の重大な事故又は不祥事の有無並びに事故等があった場合の対応状況及び再発防止策構築状況について記載してください。）   1. 個人情報保護   （個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況について記載してください。） |

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |

|  |
| --- |
| Ⅲ　団体の業務遂行能力について |
| 11　これまでの実績   1. 指定管理施設と類似の業務を行う施設等での管理実績の状況   （指定管理施設の特性を活かせるような類似施設の良好な管理実績がある場合には、概要を記載してください。※類似施設には、足柄ふれあいの村及び愛川ふれあいの村を含みます。）   1. 神奈川県又は他の自治体における指定取消しの有無   （県又は他の自治体において指定管理業務を行っていた際の、指定の取消しの有無について記載してください。） |